



2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月11日

上場会社名 大黒天物産株式会社 上場取引所 東
コード番号 2791 URL http://www.e-dkt.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大賀 昭司
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 大村 昌史 TEL 086-435-1100
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の連結業績（2023年6月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	200,136	12.5	6,633	141.2	6,770	122.3	4,190	147.9
2023年5月期第3四半期	177,970	7.5	2,749	△55.1	3,045	△52.2	1,690	△58.3

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 4,217百万円 (139.4%) 2023年5月期第3四半期 1,761百万円 (△57.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第3四半期	300.81	300.70
2023年5月期第3四半期	121.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第3四半期	96,857	53,376	54.9
2023年5月期	97,194	49,518	50.8

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 53,223百万円 2023年5月期 49,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	0.00	—	29.00	29.00
2024年5月期	—	0.00	—	—	—
2024年5月期（予想）	—	—	—	33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,476	11.7	8,941	98.8	9,014	86.1	6,192	98.7	444.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

2024年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、2024年3月までに新株予約権の行使があり、これに伴う発行済株式総数の増加7,000株を考慮して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期3Q	14,482,100株	2023年5月期	14,474,200株
② 期末自己株式数	2024年5月期3Q	545,471株	2023年5月期	545,471株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期3Q	13,930,443株	2023年5月期3Q	13,928,818株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年6月1日～2024年2月29日）における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復傾向に向かう兆しがみられたものの、ロシア・ウクライナ情勢やパレスチナ情勢の悪化、為替の影響による輸入品の高騰、エネルギー価格および物流コストの高止まりなどにより、極めて厳しい状況が続いております。

小売業界におきましては、物価の上昇により相次ぐ商品値上げによって消費者の生活防衛意識は高く維持されており、消費に対する節約志向がより一層高まってきております。また、各企業においても光熱費、人件費、物流費の上昇が続いており、経営環境は引き続き厳しさを増しております。

このような環境の中、当社グループでは、「魅力ある店づくり6項目」（①価格、②品質、③売場、④活気、⑤環境整備、⑥接客）の徹底をスローガンに、お客様にご支持いただける小売業を目指して取り組んでおります。また、お客様に「安くて新鮮で美味しい商品」を提供するべく、ESLP（エブリデイ・セーム・ロープライス）による地域最安値価格を目指すことに加え、自社開発商品の中身を徹底的に「アナライズ」（分析）し改良を重ねた、「高品質・低価格」な商品（D-PRIDE）を前面に打ち出して展開するほか、自社物流の構築による物流コスト削減、産地からの最短定温物流実現による生鮮食品の鮮度向上を推進しております。さらに成長戦略として、高速多店舗化出店を掲げ、店舗数の増加によって中国及び関西の両センターの稼働率を上げることでコスト削減を実現しております。当第3四半期連結累計期間において、石川県、熊本県、新潟県、岡山県、佐賀県（県内初出店）にそれぞれ1店舗の計5店舗を出店いたしました。そのうち1店舗は100%センター供給の店舗フォーマット（SF0店舗）で出店しており、従来の店舗と比べて、出店コストと店舗運営コストの削減を実現しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,001億3千6百万円（前年同期比12.5%増）、経常利益は67億7千万円（前年同期比122.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は41億9千万円（前年同期比147.9%増）となりました。なお、前第3四半期連結累計期間には、2022年8月に本格稼働した関西物流RMセンターの立ち上げ費用等が含まれております。

なお、当社グループのセグメントの経営成績につきましては、小売事業以外に、卸売事業、飲食事業等を営んでおりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（流動資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、226億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億4千7百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、現金及び預金の増加（86億3千万円から98億3千5百万円へ12億4百万円増加）などに対し、その他の流動資産の減少（62億1百万円から37億3千7百万円へ24億6千3百万円減少）などによるものであります。

（固定資産）

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、742億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億1千万円増加いたしました。その主たる変動要因は、有形固定資産の増加（598億9千2百万円から607億9百万円へ8億1千6百万円増加）、投資その他の資産の増加（130億6千7百万円から132億1千4百万円へ1億4千7百万円増加）などによるものであります。

（流動負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、296億5千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億4千9百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、未払法人税等の増加（5億3百万円から16億8千4百万円へ11億8千1百万円増加）などに対し、支払手形及び買掛金の減少（167億4千9百万円から151億8百万円へ16億4千1百万円減少）、短期借入金の減少（46億1百万円から42億2百万円へ3億9千9百万円減少）、賞与引当金の減少（5億8千1百万円から3億2千8百万円へ2億5千3百万円減少）によるものであります。

（固定負債）

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、138億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億4千5百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、長期借入金の減少（119億5千万円から88億8千3百万円へ30億6千7百万円減少）などによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、533億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億5千8百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、利益剰余金の増加（466億2千1百万円から504億8百万円へ38億6千7百万円増加）などによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期通期の業績予想につきましては、本日（2024年4月11日）公表の「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,630	9,835
受取手形及び売掛金	151	114
商品及び製品	8,370	8,444
仕掛品	146	147
原材料及び貯蔵品	593	568
その他	6,201	3,737
貸倒引当金	△203	△203
流動資産合計	23,890	22,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	40,209	39,866
土地	9,357	10,123
その他（純額）	10,325	10,719
有形固定資産合計	59,892	60,709
無形固定資産	344	290
投資その他の資産		
建設協力金	1,376	1,424
差入保証金	5,129	5,286
その他	6,620	6,563
貸倒引当金	△59	△59
投資その他の資産合計	13,067	13,214
固定資産合計	73,304	74,214
資産合計	97,194	96,857

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,749	15,108
短期借入金	4,601	4,202
未払法人税等	503	1,684
賞与引当金	581	328
その他	8,267	8,330
流動負債合計	30,703	29,653
固定負債		
長期借入金	11,950	8,883
退職給付に係る負債	41	42
資産除去債務	3,397	3,406
その他	1,583	1,495
固定負債合計	16,972	13,827
負債合計	47,676	43,481
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,661	1,689
資本剰余金	1,823	1,850
利益剰余金	46,621	50,408
自己株式	△881	△881
株主資本合計	49,225	53,067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131	155
その他の包括利益累計額合計	131	155
新株予約権	52	41
非支配株主持分	108	111
純資産合計	49,518	53,376
負債純資産合計	97,194	96,857

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	177,970	200,136
売上原価	138,003	154,249
売上総利益	39,966	45,886
販売費及び一般管理費	37,216	39,252
営業利益	2,749	6,633
営業外収益		
受取利息	20	20
受取配当金	4	4
受取賃貸料	84	92
受取保険金	97	57
受取和解金	165	—
その他	57	67
営業外収益合計	430	242
営業外費用		
支払利息	21	22
賃貸費用	48	48
貸倒引当金繰入額	2	0
固定資産処分損	—	23
その他	62	11
営業外費用合計	135	105
経常利益	3,045	6,770
特別損失		
減損損失	110	—
特別損失合計	110	—
税金等調整前四半期純利益	2,934	6,770
法人税、住民税及び事業税	1,322	2,584
法人税等調整額	△81	△8
法人税等合計	1,241	2,576
四半期純利益	1,693	4,194
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,690	4,190

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	1,693	4,194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67	23
その他の包括利益合計	67	23
四半期包括利益	1,761	4,217
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,758	4,214
非支配株主に係る四半期包括利益	3	3

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。